

# だい かいしやう どうじやう 第4回省エネ道場まとめ

でんき ただ あんぜん  
電気を正しく安全に

## 1 でんき あんぜん つか 電気を安全に使うために

でんき はとても便利なエネルギーですが、使い方<sup>つか かた</sup>をまちがえるとケガや事故<sup>しこ</sup>になって  
しまうことがあります。例えば、電気は湿気<sup>しつげ</sup>が苦手<sup>にがて</sup>です。ぬれた手<sup>て</sup>でコンセントを  
さわるのはとても危険<sup>きけん</sup>なので、やめましょう。また、コードやコンセントには使用<sup>しやう</sup>  
できる量<sup>りやう</sup>に制限<sup>せいげん</sup>があり、制限<sup>せいげん</sup>をこえて使用<sup>しやう</sup>すると火災<sup>かさい</sup>の原因<sup>げんいん</sup>になることがありま  
す。タコ足配線<sup>あしはいせん</sup>などで電気<sup>でんき</sup>を使いすぎないように注意<sup>ちゆうい</sup>しましょう。さらに、コード  
は傷みやすいので、きつく束ねたりひっぱったりしないようにしましょう。

## 2 かてい しやう 家庭でできる省エネ

かてい いちばんつか でんき いえ つか せつやく  
家庭で一番使われるエネルギーは電気です。家で使うエネルギーを節約するために  
どんな工夫<sup>くふう</sup>ができるでしょうか？例えば、夏はエアコンによるエネルギー消費<sup>しょうひ</sup>が多  
い季節<sup>きせつ</sup>です。設定温度<sup>せっていおんど</sup>に注意<sup>ちゆうい</sup>し、必要<sup>ひつよう</sup>なときだけ使うようにしたり、フィルターを  
こまめに掃除<sup>そうじ</sup>したりすることもエネルギーの節約<sup>せつやく</sup>になります。また、暖房<sup>だんぽう</sup>のための  
エネルギー消費<sup>しょうひ</sup>が多い冬<sup>おお ふゆ</sup>にエアコンを使うときも同じです。電気カーペット<sup>でんき</sup>を使用<sup>しやう</sup>  
するときにも設定温度<sup>せっていおんど</sup>を控えめにし、使う部分<sup>つか ぶぶん</sup>だけ温める<sup>あた</sup>などエネルギーを無駄<sup>むだ</sup>  
にしない工夫<sup>くふう</sup>ができます。

## 3 しやう ひとり つ かさ 省エネは一人ひとりの積み重ね

ひとり しやう ひとり ひとり ひとり  
一人で省エネ<sup>しょう</sup>をしても効果<sup>こうか</sup>がないように思えますが、みんなで省エネ<sup>しょう</sup>をすると大  
きな効果<sup>こうか</sup>が得られます。地球環境<sup>ちきゅうかんきやう</sup>を守り、安定的なエネルギー<sup>あんていてき</sup>の供給<sup>きやうきやう</sup>をサポー  
トするために、一人ひとりが問題意識<sup>もんだいいしき</sup>をもって省エネ<sup>しょう</sup>することが大切です。